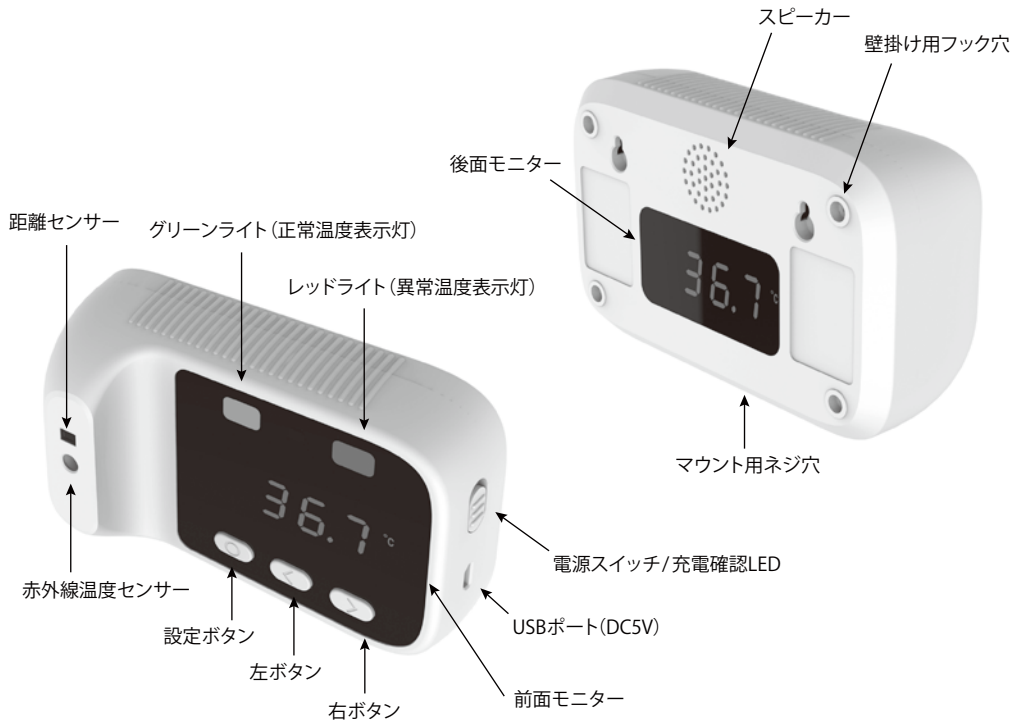


非接触自動温度測定器



各部名称



製品保証書

■製品番号 RS-TC-0022

非接触温度測定器

お買い上げ日 (商品到着日)		
※ お客様 様	お名前	様
	ご住所	〒
	お電話番号	
販売店記載欄		製品保証期間 (製品到着日より) 1 ヶ月

領収書・納品書 (コピー) 添付欄

この製品保証書は下記の保証規約の内容で、無料修理または交換をお約束するものです。

購入日と購入店が証明できるもの (販売店が発行する領収書・納品書・レシート等) を紛失された場合保証対象外となりますので、必ず大切に保管をお願いします。

保証規約

- [1] 保証期間は、お買い上げの日から1ヶ月です。
保証期間の過ぎた商品や、購入日と販売店が証明できるもの (販売店が発行する領収書・レシートや納品書等) がないものは有償修理となりますので、本書と一緒に大切に保管してください。
- [2] 保証適用除外事項について
次のような場合および事項については、保証期間内であっても保証の適用外とします。なお保証適用外の事由によって生じた製品の修理・交換に関しては、理由の如何にかかわらず有償修理対応となります。
- A. 商品購入日と購入店を証明できるもの (販売店が発行する領収書・納品書・レシート等) を紛失された場合。
B. 保証書を紛失・改竄された場合。保証受付の際に提示なき場合。本保証書に必要な事項が明記されていない場合。
C. 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された場合。
D. 改造等の保証外動作を行った場合。
E. 製品運搬中の衝撃・振動等による故障・損傷の場合。
F. 落下や衝撃、強度の振動によって製品に故障または損傷が生じた場合。
G. 不良製品があった際、その不良部分につき発売元に申し出なく、自己で修正を試み他の製品に損害を与えた場合。
H. 製品不具合発生の原因が、火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧等の外部的要因による場合。
I. 極端な高温または低温の過酷な環境下での使用において故障または損傷が生じた場合。
J. 日本国外で使用された場合。
- [3] 免責事項
A. 輸送中における故障・損傷については、発売元は一切その責を負いません。
B. 法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても、製品の使用、または使用不能から生ずる損害 (事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損害を含む) に関しては、発売元では一切の責を負わないものとします。
C. 製品および発売元サービスに関して、発売元の責に帰すべき事由によりお客様に損害が生じた場合には、発売元は製品のご購入代金を上限として、その損害賠償責任を負うものとします。但し、その損害賠償の範囲は、現実に発生した直接かつ通常の損害に限るものとします。
D. 操作方法、動作、内容、およびそれに準ずるお問い合わせに対しては、発売元はその対応義務を負わないものとします。
- 【瑕疵担保責任に関する特約】
商品に添付される保証書等の条件に従い、保証サービスが提供されます。保証書が添付されていない商品および保証書の条件が適用されない商品については、上記「保証期間」・「保証適用除外事項」のみの対応となるものとし、法律上の瑕疵担保責任の規定は適用されないものとします。

⚠ ご注意

- ※使用する際は、センサーを傷つけないようにご注意ください。
- ※温度計は安定した温度環境でご使用ください。周囲温度が大きく変化する場合(例:部屋から部屋の外へ)は測定する前に約15~30分間放置してください。
- ※極端に高温または極端に低い温度の物体の温度を測定した直後に、体温の測定を開始しないでください。測定前に15~30分間放置してください。
- ※測定対象物が測定環境の温度が高い場所から来る場合は、少なくとも5分間は測定せず、間隔を開けてください。
- ※額に発汗、化粧水の塗布などを行った直後、および運動、入浴、または食事をした後は、測定しないようにして体温を30分間は測定しないでください。
- ※充電式電池を使用する際、充電した直後は内部に熱を帯びる為、15~30分間放置してから測定してください。
- ※バッテリー残量が少なくなると、温度計はピープ音を鳴らします。ご使用を止め、充電をしてください。
- ※充電中は、電源スイッチの下(内部)に赤いライトが点灯し、完全に充電されると、青いライトが点灯します。

■ご使用上の注意

- ・温度計に水などの液体に入れないでください。また、高温や低温の環境に長時間置かないでください。
- ・ぶつけたり、落下などの衝撃をあたえないでください。また、分解しないでください。
- ・強い磁気干渉のある環境では使用しないでください。

<洗浄方法>

- ・赤外線センサーの穴(内部空洞)と距離センサーを汚さないようにしてください。測定の精度に影響がでます。
- ・赤外線センサーの穴(内部空洞)と距離センサーの清掃は、清潔な柔らかい布または綿棒に少量の医療用アルコール、または水を付着させて内部空洞とセンサーの上部をそっと拭き、完全に水分を蒸発させてください。
- ・表面の清掃は、清潔な柔らかい布または綿棒で少量の医療用アルコールまたは水を付けて拭いてください。

充電

※お使いの前に必ず充電を行ってください。充電しないと動作しません。

- ①付属のUSB ケーブルを本体に差し込みACアダプター(未付属)につなぎます。
- ②充電中は電源スイッチの周りがほのかに赤く点灯します。
- ③電源スイッチの周りがほのかに青く点灯すると充電完了です。

- ※電源スイッチの周りのランプの色が見えづらい場合は手をかざしてください。
- ※充電時間は約3時間です。
- ※稼働時間は約6時間です。



電源のON/OFF

電源オン 電源オフの状態、「電源ボタン」を下げます。

電源オフ 電源オンの状態、「電源ボタン」を上げます。



各種設定

- はじめに 本製品は初期設定が英語に設定されており、設定ボタン(正面のOボタン)を約3秒長押しするとメニュー画面が表示されますので、数回押ししてF5モードを選択、右ボタンを押して「05(日本語)」に変更してください。

■設定メニュー

- ・F1~F7は設定ボタン「O」を押すと切り替わります。
- ・右ボタン「>」、左ボタン「<」の値はループしないので戻るには反対のボタンを押してください。

メニュー	機能	「<」ボタン	「>」ボタン	初期設定	備考
F1	体温測定	°F	°C	°C	摂氏・華氏切替
F2	AMB温度	°F	°C	°C	摂氏・華氏切替
F3	表面温度	°F	°C	°C	摂氏・華氏切替
F4	充電レベル確認				下記「F4」参照
F5	言語選択	左へ	右へ	ENG	下記「F5」参照
F6	測定温度調整	-0.1°C	+0.1°C	0	下記「F6」参照
F7	カウンター機能	オン	オフ	オフ	下記「F7」参照

※ F4 100P(100%) / SOP(50%) / 20P(20%) / LOP(ローバッテリー)

※ F5 00(オフ) / 01(ブザー) / 02(CHN/中国語) / 03(ENG/英語) / 04(KER/韓国語) / 05(JAP/日本語)

※ F6 設定例: 温度計で測定した体温が36.2°Cで、測定対象の実際の体温が37.0°Cの場合、偏差を0.8°C上に調整します。設定が完了すると、実際の体温で同じ結果を測定できます

※ F7 通過人数や入室人数のカウントを行うのに利用できるカウンター機能があります。体温を測定する場合は「オフ」に設定してください。

音声案内

センサーの前に行くと、「ピンポン」となった後、温度が表示され、音声案内があります。

- ・温度が32.0°C未満の場合の「LO」→再測定してください。
- ・温度が32.0~37.3°Cの場合の「常温」→体温正常です。
- ・温度が37.4~38.3°Cの場合の「高温」→体温やや高いです。
- ・温度が38.4~42.90°Cの場合の「超高温」→体温高いです。
- ・温度が42.9°Cを超える場合は「HI」→再測定してください。

製品サイズ	約80mm×55mm×135mm(W×D×H)	測定範囲	32°C~42°C
重量	約197g	電源	18650充電電池(内蔵)
材質	プラスチック/ABS	付属品	USBケーブル・ネジ×2・プラグアンカー×2

ホーム&セキュア ホーム&セキュアお問い合わせ

株式会社ダイトク 技術サポート

〒334-0013 埼玉県川口市南鳩ヶ谷4-8-6
サポートメール: support@daitoku-p.co.jp

お問い合わせフォーム

<https://ws.formzu.net/dist/S7593291/>

